

2020年3月2日  
JR九州エージェンシー(株)

## 博多駅のデジタルサイネージがダイナミック広告配信に対応

この度、JR九州エージェンシー株式会社（本社：福岡市博多区、代表取締役社長：山下信二）では、九州最大級の博多駅メインコンコースデジタルサイネージ68面と大型有機EL曲面型デジタルサイネージ（FINE-VISION J!）について、天候や気温、時間などの外部情報と連動してリアルタイムに放映素材を出し分けるダイナミック広告配信（DDOOH）に対応しました。

このダイナミック広告配信（DDOOH）は、駅構内のサイネージでは九州初、放映面数では西日本最大規模となります。

天候や気温以外にも、スポーツの試合結果やSNSと連動した広告表現も可能で、博多駅を歩き交う人々のあらゆる場面に最適な広告を配信できるデジタル広告配信ソリューションです。

### <ダイナミック広告配信（DDOOH）対象媒体>

媒体名：博多駅メインコンコースデジタルサイネージ  
サイズ：70インチ（4K対応）64面／75インチ（4K対応）4面  
放映時間：6:00～24:00

媒体名：博多駅FINE-VISION J!  
サイズ：330インチ（4K対応）  
放映時間：6:00～24:00

